

令和8年4月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年4月分について、輸出は「自動車の部分品」、「プラスチック」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「原動機」、「電気計測機器」などが増加したことから対前年同月比35.9%の増加となった。また、輸入は「ポンプ及び遠心分離機」、「有機化合物」などが減少したものの、「原動機」、「電気計測機器」、「航空機類」などが増加したことから、同27.8%の増加となった。
その結果、差引額は76億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,591億円	+35.9%	1,667億円	+27.8%	▲76億円	▲43.0%
	9ヵ月連続の増加		35ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	192億円	+43.9%	輸入	増加品目	(1) 原動機	457億円	+78.6%
		(2) 原動機	109億円	+43.0%			(2) 電気計測機器	69億円	+100.8%
		(3) 電気計測機器	88億円	+44.7%			(3) 航空機類	80億円	+49.1%
	減少品目	(1) 自動車の部分品	23億円	▲35.8%		減少品目	(1) ポンプ及び遠心分離機	26億円	▲42.4%
		(2) プラスチック	25億円	▲30.8%			(2) 有機化合物	61億円	▲13.0%
		(3) 医薬品	5億円	▲49.6%			(3) 自動車の部分品	21億円	▲15.3%
主要地域増減	アジア、EU、アメリカが増加			主要地域増減	アメリカ、アジア、EUが増加				

(参考) ドルレートは、159.27円（前年同月比7.8%、11.57円の円安）であった。

(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注) 本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。